

瀬戸内市立瀬戸内市民病院だより

さんさん広場

第 115 号

《編集・発行》

瀬戸内市民病院広報委員会

瀬戸内市邑久町山田庄 845-1

TEL (0869) 22-1234

FAX (0869) 22-3296

URL <http://www.city.setouchi.lg.jp>



《理念》 市民に安らぎと幸せを届ける病院を目指します。



「羅生門」 文豪芥川龍之介の小説「羅生門」同様ながめているうちに何か勇気がわいてくる感じがします。新見市にあるこの鍾乳洞、太古の昔に一部を残して陥没し、高さ 40m の石灰岩の巨大アーチとして残ったものです。アーチをくぐることはできませんが、珍しい景色が楽しめます。駐車場から徒歩 20 分ほどで訪れることができるので、軽い山歩きにお勧めです。 (事務局 赤瀬大祐)

目次

- 写真 「羅生門」 ……1
- 11 月 1 日から心機一転!!ユニフォームが…2
変わりました
- 一経営企画室発一職員研修「生き生きベ…3
ッドコントロール」を実施
- リポート「令和 2 年度瀬戸内市消防署救…4
急技術訓練に同行して」
- 糖尿病委員会発 11 月 14 日は「世界糖…5
尿病デー」 ～世界の糖尿病人口は 4 億
6000 万人以上 40 年で 4 倍に～

- 「色彩鮮やか!!玄関に豪華大菊 7 鉢」 ……5
- 「身近にあるアル法律相談」(1) ……6
- サルコペニアを知ろう!! ……7
- 職員紹介コーナー『庭』 ……8
- 接遇委員会発 令和 2 年度後期標語 ……8
「その笑顔 心に寄り添う 思いやり」
- 編集委員のちょっと一服~オリーブの木の下で~ ……8



11月1日から心機一転!!ユニフォームが変わりました



薬剤師



クラーク



理学療法士・作業療法士・言語聴覚士



看護師



MSW



診療放射線技師



管理栄養士



臨床検査技師



視能訓練士



・看護助手

▼当院の医療スタッフのユニフォームは、これまで使っていた新病院開院時に更新した平成28年10月以来のモデルチェンジとなりました。今回はデザインが一新された13職種について、ご紹介させていただきます。▼ユニフォームは、患者さんやご来院の皆様に与えるイメージは大きく、病院内の雰囲気を変えることもできます。また、同じデザインのユニフォームを身に着けることで連帯感も生まれます。モデルチェンジすることで、モチベーションも上がります。▼今回は、各職種の希望したデザインや色調等の希望を取り入れました。職員からは「ストレッチや通気性など機能性に優れ、動きやすくなった」「すっきりとしたデザインで細く見える」「心機一転頑張れそう」など、業務効率の向上も期待できそうな前向きなコメントが多く聞かれました。(広報委員会)

—経営企画室発—

職員研修「生き生きベッドコントロール」を実施



講師：鈴木美智子先生

今年度から経常収支率改善を目的に、院内組織として経営企画室を設置しています。よく「病院経営は病床利用率に依存している」と言われますが、まさにそのとおりです。「公立病院だって稼がなきゃ生き残れない」ということです。

こう書きますと、入院の必要のない患者さんまで収容するの、と言われてそうですが、そうではなくて、ベッドコントロールとは病床管理のことで、その患者さんにとって最善の医療と環境を提供するとともに、医療資源

としての病床を有効に活用して地域医療に貢献するということだと考えています。

当院は地域で唯一、一般急性期病床を有した病院で、初期救急に対応するとともに、地域包括ケアシステムのうち医療の担い手として、また高齢者等の心身の機能回復と社会復帰を支援するという使命を有しています。この使命を継続して地域貢献を果たすためには、強固な経営基盤が必要ということです。

その最たるものが病床利用率を支える入院患者数であり、いかに安定的に確保できるかというところが、当院に限らず多くの病院における経営上の課題でもあります。

当院では、経営企画室開設以来、組織目標

を達成するため、3つのプロジェクトチーム（PT）を配置し活動していますが、そのひとつ患者数・病床利用率改善対策プロジェクトチームから「ベッドコントロールの基礎知識を学びたい」、「これまで病床管理で実績のある先生の話をうかがいたい」等の要請がありました。

そこで、複数の病院で自ら実践され、そのたびに多くの実績を残してこられた倉敷第一病院の看護部長補佐鈴木美智子様をお願いしましたところ、快くお引き受けくださいましたことから、9月29日（火）さんさんホールにおいて職員研修会として、講演会「生き生きベッドコントロール～看護・経営にいかす病床調整を目指して

」を開催しました。

“密”を避けるためさんさんホールへの入場を約3分の1程度の25名とし、事前質問を募るなど時間も効率的に用いるなど、久しぶりのライブ研修を実施しました。講師は、病床管理は「患者の病状のみならず、家族背景や状況など見て！聞いて！感じて！患者全体像の把握がポイント！」とおっしゃられました。つまり患者さんのためがイチバンですよ、と言われたのです。多くの資料と講演テーマを取り巻く多角的なお話

に、聴講者の



満足度は96.1%と、これまで記憶にないほどの大好評でした。本来ですと、中間職制のみでだけでなく、多くの職員に聴いていただきたい内容でしたが、それぞれが伝達することで、一層質の良い病床管理が期待できればと願っています。

（経営企画室長（内科医長） 加原健治）

リポート 「令和2年度 瀬戸内市消防署救急技術訓練に同行して」



1年を経て、それは明らかにスケールアップしていた。想定も技術も観察も前準備に至るまで、全てにおいて妥協をよしとしないう素晴らしいこの訓練を目の当たりにし、正直感動した。10月21日（水）瀬戸内市消防本部2階研修室で行われたこの訓練には、2年前から竹内院長の行う講評に立ち会い、記事の取材をさせていただいている。つまり、私が拝見するのはこれが3回目。今回は新型コロナウイルス対策として密を避けるため前日と2回に分け、マスク着用、

十分な換気を行い実施された。訓練は合計2想定、実施する救急隊クルーには細かい筋書きはおろか想定さえも知らされていないロールプレイング方式で行われた。指令室から送られるのがの状態や病状を受け、短い時間に全てを把握して情報を素早く統合し、状況分析、現場処置、連絡や相談あるいは指示を行うなど高度な洞察力や判断力が求められ、適切に事後評価できる冷静さも救急隊クルーに求められている。それだけに難易度の高いロールプレイングであった。

想定①は、高所から墜落し、腰部及び右下肢に痛みがあるとの通報内容。想定②は、自宅庭先で作業中、突然激しい頭痛が発症し嘔吐ありとの通報内容であった。

事後、評価者等との観察に基づく話し合いで気づいたことではあるが、想定①では怪我人に接触し、全身状況を素早く評価し、緊急度と重症度の判断が適切に行えるか。監察結果から救急隊として病院前救護処置についてどのような活動を実施するのか。適切な搬送先病院の選定。搬送先医師への要領を得た適切な連絡。などが評価の着眼ポイントだった。

想定②では想定①の各評価に加え、激しい頭痛は内因性か外因性かの鑑別。心肺停止に至るまでに速やかな心肺蘇生、救急救命士が実施可能な電気ショック、静脈路確保、アドレナリン投与が適切な清潔操作のもと速やかに実施できたか。救急車が走行中に心肺停止となった場合の処置方法、加えてなぜその方法を選択したか。など多彩な着眼ポイントが用意されていた。

竹内院長は全体講評で、搬送中の注意事項として、くも膜下出血を疑っているのであれば、心電計の波形観察による状態を搬送先病院にしっかりと伝える必要があること。嘔吐があった段階で窒息しないよう体位変換に注意しながら横向きにすること。酸素飽和度が100％から93％に下がった時点ですぐに人工呼吸器をつなぐこと。何がイチャバン大事かということ等を常に念頭に行動されたい、とコメントした後、切磋琢磨して技術研鑽をされていることに触れ自身の勉強になった、と参加者に対し称賛を述べた。

特に難易度の高い想定②を担当した救急救命士の古川さくらさんは、入職して4年、救急救命士になっただけで2年であったが難易度の高い想定に対し真剣に向き合っていた。「病態から突然心停止になる可能性を念頭に置き活動できていたか。」という高度な質問も評価者からあったが、これも、ベテランもそうでない人も同じ視点に立つべしとの温かい親心である。古川さんはインタビュに答え、「自分の目で確認して活動することが大切。訓練を重ねることで自分がスキルアップできる。」と力強く前を向いていた。

当院も、救急隊と連携した迅速確実な救急医療の受入に努めており、今後も共同して市民の方々の健康の維持・増進に一層貢献しなければと、改めて感じている。

（経営企画室次長 馬場 洋一）



糖尿病委員会発

11月14日は「世界糖尿病デー」

～世界の糖尿病人口は4億6000万人以上 40年で4倍に～



糖尿病をコントロールするためのポイントとして

①医師や看護師とともに多職種で構成される医療チームにより、患者の病態に合わせて個別化された医療を行い、データを重視した統合的なケアを提供すること、2型糖尿病患者の心血管疾患や全死因による死亡を20～60%減らすことができます。

②保健指導により食事や運動などの生活スタイルを改善し、糖尿病の治療薬であるメトホルミンを効果的に使用することで、耐糖能異

異常(食後高血糖)のある2型糖尿病の予備群の人が糖尿病を発症するのを30～50%予防または遅延させることができます。

糖尿病予備群の段階で効果的な保健指導が必要

耐糖能異常(食後高血糖)とは、糖尿病と診断されるほどの高血糖ではないものの、血糖値が正常より高い状態にあること。食後に血糖値が高くなっていたり、空腹時の血糖値が高く、空腹時の血糖値が高くなる場合がある。食後高血糖があると、通常の健診だけでは発見しにくい。

耐糖能異常のある糖尿病予備群の人は、将来に糖尿病になる可能性が高いので、定期的に検査を受けることが大切。また、耐糖能異

常は動脈硬化にも影響をおよぼし、心筋梗塞や脳梗塞になるリスクが高くなると考えられています。

当院では、糖尿病をチーム医療で取り組み患者さんの生活スタイルに合わせた治療の提案や人間ドックを受診された方を対象に、受診日当日に希望者を対象とした特定保健指導を行っています。

糖尿病治療中の方、血糖値が高めの方へ

松原は、主に内科外来で勤務しています。

糖尿病や血糖値、糖尿病からくる余病など気になることがあります。

したら、いつでもお声かけください。お待ちしております。

(外来看護師(糖尿病看護認定看護師)

松原ミヨ子)

「色彩鮮やか!! 玄関に豪華大菊7鉢」

正面玄関横のスペースに大菊3本仕立て6鉢及び同7本仕立て1鉢が飾られ、訪れる方々の目を楽しませてくださっています。

品種は、3本仕立てについては大臣(黄)1鉢、晴舞台(紅)1鉢、公爵(白)2鉢、強大(紅)1鉢、右近(黄)1鉢の5種で、7本仕立てはつやと黄色に輝く大臣1鉢です。

いずれも市内の愛好家の方が昨年10月27日(火)から配置してくださっており、見ごろは11月初旬から中旬ま



でとのこと。是非ご覧いただければと思います。

菊は瀬戸内市の花に選定されており、10月18日(日)から11月20日(金)まで市内長船町公民館において備前長船菊花展も開催されています。

(広報委員会委員長 馬場洋一)

「身近にあるアル法律相談」(1)

民法テレビ局では長寿番組を誇る法律相談番組があります。当院でも職員から労働問題はじめ様々な諸問題

が、公式・非公式を問わず相談が持ち込まれることがあります。そのようなことから、読者の皆様にも知って

いて損はないというように身近な問題に対して、当院の顧問弁護士でもある森脇法律事務所

所に、法律的解釈とその解説をお願いすることとしました。第1回

目の今回は同法律事務所所の代表である弁護士森脇正先生にお答えいただきました。

に「面会禁止」を厳しく実施した場合、人権侵害に当たることはないのでしょうか。

【答】医療機関においては、昨今の新型コロナウイルス感染の危険性から考えると、感染管理が極めて重要な目標となり、そのためには患者との面会制限も原則的には許容される

（解説）新型コロナウイルス感染者の治療を実施する医療機関が、最も恐れていることは、新型コロナウイルスの感染です。病院が、新型コロナウイルス感染患者との面会制限をするのは、偏にその感染防止のため

です。多くの病院では新型コロナウイルス感染患者への面会のみならず、一般の人の通常の面会も制約して

す。これも、「密集、密閉、密接」の3密を回避し、感染防止につなげるための処置と言えます。

しかし、一般的に考えれば、通常の人が自分の知り合いの患者の見舞い目的で病院を訪れて、患者と面会することはなんでもない行動です。しかし新型コロナウイルスの感染が世界的規模で拡大しており、わが国でも残念ながら感染者が増加している傾向をみると、やはり常識的に考

えて、患者との日常的な交流よりも、感染防止に力を入れることに批判的な目を向けることはできないというべきです。

例えば、面会を求めている家族と患者の交流を制限することは、確かに辛いことですが、現在の新型コロナウイルスの感染状態及びその危険性からみて、患者との面会交流に制限を課すことは止むを得ないというべきです。

もっとも患者側に、緊急止むを得ない事情が突発的に発生した場合などは、

多少でもその制限は緩めて、しかし厳格な感染防止策を採ったうえで対応に踏み切るということになります。そのような場合でも病院側は、感染の危険性を常に考慮して万全の備

えをしておくべきです。

（森脇法律事務所 弁護士 森脇正）

参考・森脇正他著「医療現場のわかる弁護士らが教える!! 看護師・病院職員のための患者対応Q & A」



森脇法律事務所の弁護士5名（中央が筆者）

サルコペニアを知ろう!!

- 第1回 サルコペニアとは
- 第2回 簡単な筋肉量検査方法
- 第3回 簡単な栄養検査方法
- 第4回 予防・改善方法

予防・改善方法

食 事

筋肉はたんぱく質で出来ていて、たんぱく質の摂取が重要と言われています。特に、高齢になると動物性のたんぱく質を食べることが少なくなる傾向にあります。肉や魚は筋肉を作るために不可欠なものです。意識して摂取するようにしましょう。しかし、肉や魚などのたんぱく質だけ摂取しても良質な筋肉を作り出すことは出来ません。野菜や乳製品などバランスのよい食事を心がけることが大切です。

※たんぱく質を摂りすぎると腎臓に負担をかけることがあります。体調に不安な方は医師、管理栄養士に相談してください。

運 動

予防・改善には**抵抗運動**と**有酸素運動**が効果的です。抵抗運動とは一般的に筋力トレーニングのことです。筋肉量の減少や筋力低下があるところなど、個人に合った筋肉トレーニングすることが望ましいですが、歩くのに特に重要な筋力トレーニングとして、**椅子の起ち座り（スクワット）**、**踵（かかと）上げ**、**ゆっくりとした足踏み**をおすすめします。回数は10回を朝・昼・夕と行うと良いでしょう。

有酸素運動としては、**ウォーキング**、**サイクリング**、**ラジオ体操**などあります。息が軽く弾む程度が丁度よい強さです。

椅子の起ち座り
(スクワット)



踵（かかと）上げ



ゆっくりとした足踏み



ウォーキング



(リハビリテーション科 理学療法士 宇野 伸哉)

職員紹介『庭』



こんにちは、医療ソーシャルワーカーの木船実紗です。

入職してから2年目の秋を迎えました。コロナ渦で行楽地へ足を運びにくいですが、紅葉等の四季を楽しむ、情景を重んじる日本文化が私は好きです。高校時代に弓道部に所属し射法の面白さを学びました。“射法八節”足踏み・胴造り・弓構え・打起し・引分け・会・離れ・残心は、土台を造り重心を安定させ、弓を引分ける際には縦横十文字に“詰合い”“伸合い”弓に負けないように体を保ち、矢は自然と離れ、残心にて姿勢と精神の余韻を残します。ただ的を狙って当てるという事ではなく、目では見えない呼吸や気の流れを意識して行うという丹念さに魅力を感じています。未熟者ですが、患者さんに安心・信頼してもらえるソーシャルワーカーを目指して日々勉強を頑張りたいと思います！どうぞ宜しくお願い致します。

★★ 次号の「庭」★★

薬剤科の石黒睦子さんです。ご期待ください。

令和2年度後期標語

接遇委員会発

「その笑顔 心に寄り添う 思いやり」

後期目標

その笑顔

心に寄り添う

思いやり

接遇委員会

標語の選定を開始した平成28年度から通算し、今回で9回目となる接遇標語を決定しました。職員から募集し、接遇委員会がこれはいよいよもの1題を選び出し、6ヶ月ごとの標語として各職場に掲示、執務中における態度や心構えの基本としているところとす。今回の募集は令和2年度後期（10月～3月）の標語ですが、応募数は前回より1題多く12題でした。その中で最も高い評価を集めた「その笑顔 心に寄り添う 思いやり」が選出されました。因みに次点は「コロナに負けず マスクのときこそ

より笑顔！」でした。岡山県内でも県北を中心に新型コロナウイルス感染症のクラスターが複数発生しています。これから冬に向かい季節型インフルエンザの流行も懸念されます。医療機関にとっては怠りない感染管理が求められます。同時にこのようなときだからこそ、この標語を実践し、市民の皆様により安全で安心、そして満足のいただける医療の提供を目指していきたいと考えています。（接遇委員会委員長（内科医長） 加原健治）

編集委員の

ちょっと一服



～オリーブの木の下で～

2020年も残りわずかとなりました。今年は毎年行っていた京都に行けませんでした、子供のおかげで充実した毎日を過ごせました。私は子供と過ごす時間が1番の癒しです。2021年もコロナウイルスに負けずに過ごしていきたいと思っています。みなさんはどんな1年でしたか？（N）